

にぎわい 129号

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

鳥取県 鳥取市

2009 鳥取・因幡の祭典 いよいよ開幕！



鳥取砂丘の新しい魅力「砂像」を世界へ発信！！

2009 鳥取・因幡の祭典オープニングイベント
「世界砂像フェスティバル」にお越しください！！
4月18日(土)～5月31日(日)

【2009 鳥取・因幡の祭典とは】

鳥取自動車道が平成21年度末に開通します（県内部分）。これにあわせて、鳥取県東部地域（因幡）（いなば）で行われているイベントや文化を1年を通して全国のみなさんへ発信する「2009鳥取・因幡の祭典」がいよいよ開幕します。

開催期間は、平成21年4月から平成22年3月までの一年間。

祭典のテーマは「ゆっくりゆったりとっとり体験～砂丘と食と温泉と～」。全国のみなさんに因幡が誇る自然や歴史、文化をゆっくりと味わっていただき、ゆったりと鳥取で過ごしていただくため、それぞれの地域や団体でさまざまな取り組みを進めています。

港においても、鳥取・賀露みなとオアシスが行う「カヌー」などの様々な海の体験イベントや「みなとオアシス夏まつり！」等を通して、一体となって因幡の祭典を盛り上げていきます。ぜひ、鳥取におこしてください！！

【オープニングイベント】世界砂像フェスティバル

この祭典のオープニングを飾るイベントが「世界砂像フェスティバル」です。

世界10カ国の砂の彫刻家が、「世界の童話」をテーマに「世界砂像選手権」でその腕を競います。フェスティバルでは、制作された10数体の砂像群を展示し、おとぎの世界が鳥取砂丘に出現します。そのほか、グルメコーナーやイベントステージなど、一日中会場で楽しめる内容が用意されます。

世界砂像フェスティバル

開催期間: 4/18(土)~5/31(日)

開催場所: 鳥取砂丘オアシス広場【鳥取市福部町】



昨年夏に鳥取駅前に設置された「砂像」



鳥取・賀露みなとオアシス「潮風をあびてカヌー体験」の様子

島根県 松江市

「ホーランエンヤ」開催について

- ホーランエンヤとは、12年に一度、約100隻の船が大橋川と意宇川を舞台に繰り広げる、豪華絢爛大船行列です。360年の歴史を有す松江城山稻荷神社式年神幸祭の通称で、古くから宮島の管絃祭、大阪天満の天神祭と並び、日本最大船神事の一つといわれる、水の都松江が誇る全国最大級の船祭りです。

9日間にわたって執り行われる神幸祭の見所は、何と言っても「渡御祭」と「中日祭」と「還御祭」です。特に渡御祭と還御祭では、五大地と呼ばれる地域の人々が色とりどりに装飾した櫓伝馬船に乗り組み、松江市指定無形民俗文化財「櫓伝馬踊り」を勇壮に披露します。威勢のいいホーランエンヤの唄声に整然と揃う櫓さばき、舳先で威勢堂々見得を切る歌舞伎姿の剣櫓、艫で艶めかしく身をくねらす女装の采振りと、私たちの眼前では空前絶後の一大錦絵巻が繰り広げられます。是非一度、当市へお越し下さい！

- 開催日時: ①「渡御祭」平成21年5月16日(土)
②「中日祭」平成21年5月20日(水)
③「還御祭」平成21年5月24日(日)

